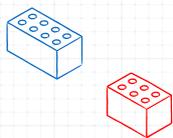


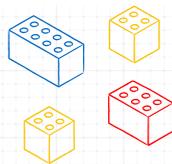
The INFRASTRUCTORS

コラボレーションを促進する モジュール型建設「おもちゃ箱」 エグゼクティブ・サマリー

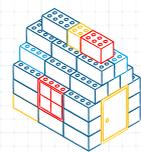
建設業界は、関与するステークホルダーの多さから常に断片化してきましたが、現在では**世界的なスキル不足、コスト上昇、ESG規制の変化**に伴い、その複雑さがさらに増しています。そこで、新しい解決策として注目されているのが「プロダクツ化」です。



まず、建設プロセスを「バーチャル・コンストラクション・ブロック」に分解し、標準化したうえで、デジタルデータベースにアップロードします。これにより柔軟性が向上し、これらの「ブロック」は**適応可能で、さまざまなニーズに合わせて簡単に複製・修正が可能**となります。

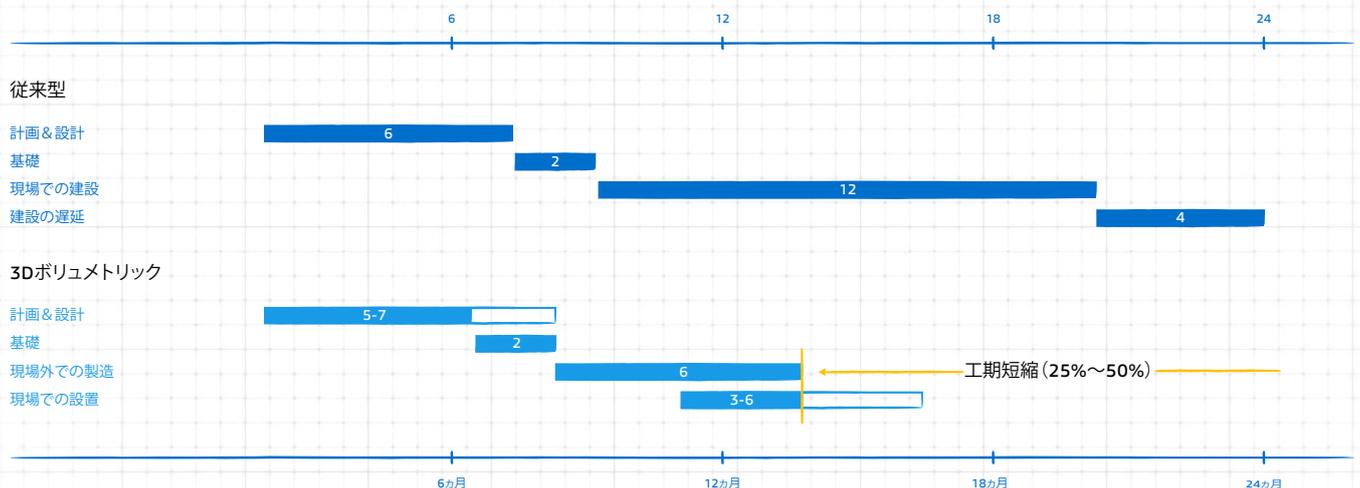


次に、建設者はこのマーケットプレイスから「ブロック」を選択し、**バーチャルツインに統合**します。これらのブロックのレイアウトや特性は、ニーズに合わせて調整することができます。



類似のモジュール型アプローチは他の分野でも活用されています。エネルギー分野では、標準化されたフレームワークに基づいて設計されたモジュール型原子炉が、柔軟性が高くリスクが低く、コスト効率の良い設計・展開・運用を可能にし、新たな道を切り開いています。

集団住宅の建設プロジェクトの例：従来の建設とオフサイト建設（3Dポリュメトリック）の建設期間比較



出典：McKinsey, Modular construction: From projects to products

ダッソー・システムズのエデュケーション・エクスペリエンスプログラムでは、学生にバーチャルツインの実践的に学ぶ機会を提供し、**将来のプロダクタイゼーションソリューションを実現するためのスキル**を育成しています。これにより、建設業界が世界のインフラ需要に対応できるよう支援します。



詳細については

[Infrastructorをご覧ください](#)

